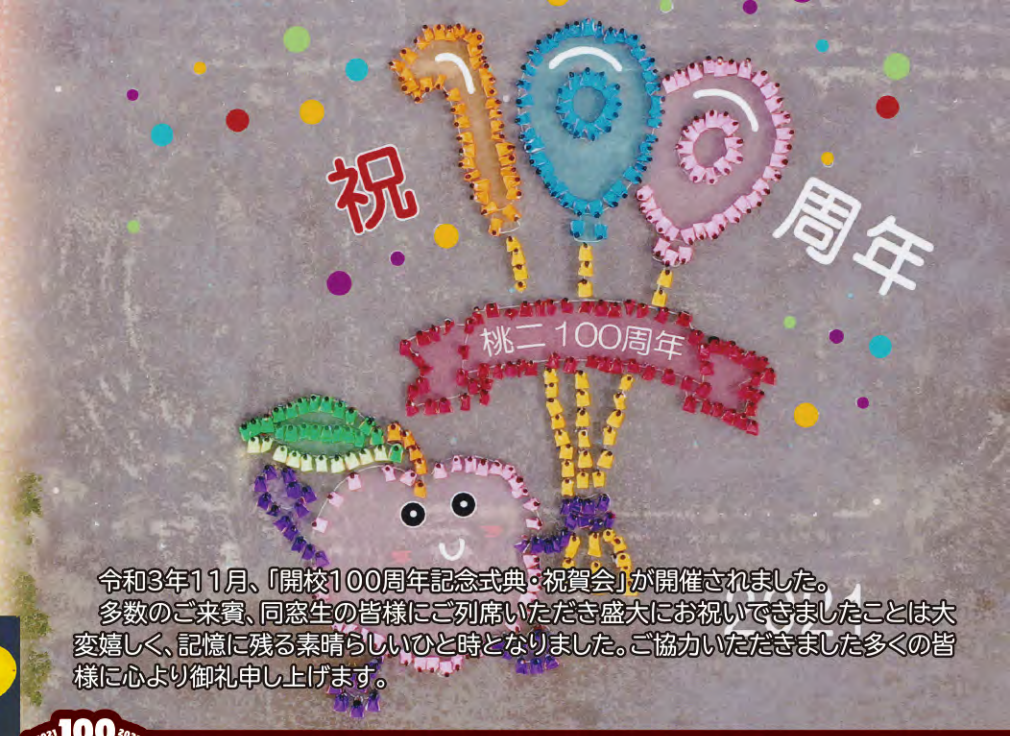
発行／中野区立桃園第二小学校
発行責任者／PTA会長：大月啓介
住所／東京都中野区中野 6-13-1
電話番号／03-3363-0661
発行日／令和4年3月14日

中野区立桃園第二小学校
PTA 広報誌

ももに

開校100周年記念
特別号

No.25

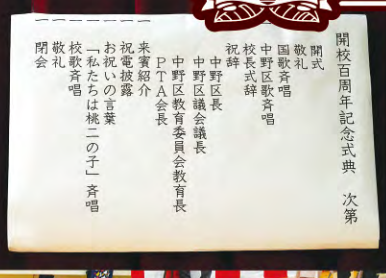


令和3年11月、「開校100周年記念式典・祝賀会」が開催されました。
多数のご来賓、同窓生の皆様にご列席いただき盛大にお祝いできましたことは大変嬉しく、記憶に残る素晴らしいひと時となりました。ご協力いただきました多くの皆様に心より御礼申し上げます。



開校100周年記念式典










お祝いの言葉


6年生による箏演奏


校長式辞


6年生による合奏


4・5年生によるエイサー


祝辞　教育委員会　教育長


祝辞　PTA会長

校長先生より ひとこと

開校100周年を記念した各種事業に多大なるご協力を賜り、ありがとうございました。

式典当日の運営におきましては、PTAの役員の方々、おやじの会の方々をはじめ、たくさんの保護者の方々がお手伝いくださいました。笑顔で、お客様へのおもてなしをされる姿に、桃園第二小学校を愛するお気持ちが強く感じられました。多くの皆様のご協力があって、円滑に進行でき、大盛会となりました。

準備を進めてきた数年間、前PTA会長の鈴木知子様、現PTA会長の大月啓介様、前100周年実行委員の小川仁之様、現委員長の須藤直樹様をはじめ、PTA役員の皆様のご尽力とリーダーシップには頭が下がります。桃二音頭やおみこしづくり、絵や写真を使った作品づくりなど、学校の歴史や地域の特色を生かした取組を通して、子どもたちも桃園第二小学校を好きになる経験ができたと感じています。ほんとうに素晴らしかったです。各学級・学年の教員も一緒に取り組ませていただき、PTAとしての一体感が作れた取組だったと思います。新型コロナ感染症の感染予防のため、学校にお越しいただく際にはたくさんのご不便をおかけしたことと思います。子どもたちの健康と安全のためにとご協力くださいましたこと、感謝申し上げます。すばらしい開校100周年の記念事業の数々、ほんとうにありがとうございました。

開校100周年記念
祝賀会

午前中の式典に続いて、午後には祝賀会が開催されました。現役児童から90代の卒業生までおよそ250名が参加し、老若男女で作り上げる大変楽しくあたたかな会となりました。


▲主催者挨拶 矢島寛典様


▲来賓挨拶 中野区長 酒井直人様


▲大薮正哉様によるお祝いのご発声



▲最高齢と最年少のお二人によるくす玉割り


▲司会はPTA会長コンビ


▲勇囃連のお囃子で来賓をお迎え


▲打越太鼓の演奏


▲この日のメンバーには桃二卒業生が4人もいました


▲各テーブルを彩るお花とスイーツ


▲五町会から半纏をご寄贈

▲同窓会よりチューバをご寄贈


▲中野区エイサー連合会より太鼓をご寄贈



▲祝う会より記念Tシャツをご寄贈


▲ももまる前サブステージで来賓ご紹介



▲歴代の校長先生方



▲元校長の海野先生


▲おやじの会 OB の皆さん


▲同級生でパシャリ


▲桃二小時代の恩師と















「開校100周年　記念式典・祝賀会を終えて！！」

開校100周年記念のメイン事業ともいえる記念式典ならびに祝賀会が天気にも恵まれ、去る11月20日、成功裡に終えられた事を「開校100周年を祝う会」責任者として安堵すると共に準備、開催、運営に携わってくださった多くの関係者の皆様に心から感謝申し上げます。とりわけPTAの皆様、おやじの会の皆様方には、開校100周年記念を何としても成功させたいという強い情熱、意欲を感じ、大変頼もしく、且つ有難く感じております。

記念式典、祝賀会の案内状の発送から始まって、出欠の把握とリストの作成、名札の準備、受付名簿の作成などの準備作業や、当日の受付、受付後の控室への誘導、夫々の控室での接遇、会場内での親切且つ行き届いた出席者への対応等々、どの場面をとってみてもそこには皆様の優しい笑顔があり、出席者の皆様の和やかなお顔が沢山ありました。

最後に重ねて、PTAの皆様のご協力に感謝申し上げます。

開校100周年を祝う会・同窓会会長　矢島　寛典



▲3年生が制作したおみこしが入場



▲先生方が半纏でおみこしをお出迎え







▲100 年を振り返るスライドショー





▲舞台袖でおやじの会による動画配信



▲元副校長の川畑先生がリモート出演





▲鳳蝶美成さんによる「津軽よされ節」



▲クライマックスは４年生による「ネオ桃二音頭」



▲会場が一体となって盛り上がりました！







▲桃二音頭に華を添える打越太鼓

大人気だった F.F.O さんのコーヒー▼









▲オリジナルドリンクご提供のシンシアリーさん





▲巨大ももまる制作を率いた先生方



▲この日手渡された桃二小百年誌

「みんなで桃二100才を盛大に祝おう」というシンプルな思いで取り組んできた100周年事業、コロナ禍でも試行錯誤しながら様々な活動を行なってきました。一方で祝賀会のあり様は、そんな手の及ばない「時世と空気」に半ば握られていましたが、実行委員はあえて空気を読まず（読めず？）、できる前提で慎重に準備を重ねました。そして迎えた11月、感染状況も鎮まり、無事に盛大な祝賀会を開催することができました。一貫して実行委員を信頼し任せてくださった祝う会の皆様に感謝いたします。

くしくも大変な状況の中で迎えた100年目ですが、「不要不急」とせずに多くの人々でしっかり祝ったことは、この地域や子どもたちにとって大切な記憶になっていくことと思います。学校や同窓会をはじめ様々な形でご支援ご協力をいただいた皆様、また企画から運営まで大変な仕事を楽しみながら一緒に進めてくれたPTAや保護者の皆様に、あらためて心よりお礼を申し上げます。

令和３年度PTA会長　大月　啓介

100周年記念制作







1年「モザイクアート」

各家庭から集めた写真をモザイク状に配し、「ももまる」と新キャラ「ももがみさま」で100周年を祝う1枚のイラストを作りました。自分で描いたメッセージを手にドキドキしながらポートレートを撮り、作品の周囲を縁取りました！



2年「ももまる・パネルアート」

お花紙を丸めたボールで大きな「ももまる」を作り、背景は折り紙をちぎって貼りました。さらに1人1人が描いた自由なももまるたちも散りばめられ、明るく元気な作品を、みんなで楽しみながら作りました！







3年「おみこしと文集をつくろう！」

おみこしの万燈提灯は「はじき絵」技法で作り、胴は色画用紙を切り貼りした個性豊かな「ももまる」を飾りました。3年生のパワーが集結したおみこしは祝賀会でもお披露目しました。



